




令和4年度 基本評価調書①		所管部局	環境生活部	所管課	道民生活課		
施策名	人権が尊重される社会の実現			施策コード	0308		
政策体系(中項目)	道民生活の安全の確保と安心の向上			政策体系コード	1(5)C		
関連重点戦略計画等						事務事業数	2
SDGs				総合判定	概ね順調		
予算額(千円)	R 4	21,526	R 3	23,605	R 2	24,095	

施策目標	<p>・人権を基本に据えた道政の推進、道の施策への反映と市町村等との連携、あらゆる場における人権教育・啓発の推進の3つの視点に基づき人権に関わる取組を総合的に推進し、道民一人一人が互いの個性や人格、多様性を尊重しながら、助け合い、支え合って暮らしていくことができる地域社会の実現を目指す。</p>	
現状と課題	<p>・女性に対する暴行や子どもへの虐待、インターネットを利用した人権侵害の増加など、人権を取り巻く状況は複雑・多様化してきていることから、今日的な課題を踏まえた上で基本的人権の尊重についての正しい理解と人権意識の普及・高揚のための取組を推進する必要がある。</p>	
前年度二次評価意見	対応状況	(R4.3時点)

	今年度の取組	実績と成果
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・人権施策推進基本方針に基づき、あらゆる場を通じ、効果的な人権教育・啓発を推進。 ・人権啓発活動地方委託事業を国から受託し、啓発事業を実施するほか、市町村に再委託。 ・人権啓発活動ネットワーク協議会に参画し、国や市町村などと連携した人権啓発を実施。 ・ネット上の差別や偏見、誹謗中傷などの防止や多様性への理解促進の取組を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を尊重した地域社会の実現のために北海道LGBTフォーラムを開催 (R4.1.29) ・性の多様性を理解し認め合うための職場向けガイドブックを作成・配布 (R4.3) ・国からの委託を受け、人権啓発活動地方委託事業を実施 (庁内11課、警察本部) のほか、市町村に再委託 (16市町村) ・人権ネットワーク協議会 (4協議会) に参画し、国や市町村と連携 ・インターネット上の新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷等モニタリング調査を実施 (R3年度⇒総検索件数60,917件のうち誹謗中傷等該当件数は1,930件)

連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織 (北海道人権施策推進本部及び幹事会) を設置し、人権に関する施策の効果的な推進について協議するとともに、性的マイノリティへの理解推進に向けて、職場向けガイドブック「にじいろガイドブック」の情報共有や、学習会を実施。 ・各法務局毎に設置されている人権啓発ネットワーク協議会の構成メンバーとして、関係市町村及び人権擁護委員と情報交換や連携を図り、人権施策推進に向けて、道や市町村が実施している事業の情報共有を行った。
緊急性 優先性	

令和4年度 基本評価調書②	施策名	人権が尊重される社会の実現	施策コード	0308
----------------------	------------	---------------	--------------	------

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	減少	%	R元年	R2年	R3年	最終目標(R7)	達成率	指標判定
人権侵犯事件数（暦年）		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	133.3%	A
		実績値	60.3	76.3	75.0	-		
設定理由	人権が尊重された社会づくりの進展状況を測る指標として設定。 ※人口10万人当たりの全国平均値比較。実績値は、（北海道値／全国平均値）×100により算出。							
分析（主な取組と成果）								
<p>基本的人権の尊重についての正しい理解と人権意識の普及・高揚を道、市町村及び国が粘り強く図っており、人権侵犯事件数は、令和3年実績で北海道では10万人当たり5.1件となり、全国平均値の10万人当たり6.8件を大きく下回る結果となった。</p>								

指標名②			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

指標名③			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

【総合判定】

連携状況	○	緊急性優先性	-	指標判定	A	総合判定	概ね順調
-------------	---	---------------	---	-------------	---	-------------	------

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	北海道人権施策推進基本方針に基づき、道民をはじめ、市町村、民間団体など様々な主体の参画と協働の下、様々な分野における人権侵害の発生や、新たな人権問題の顕在化などの課題を解決し、道民一人一人が互いの個性や人格、多様性を尊重しながら、助け合い、支え合って暮らしていける地域社会の実現に努め、総合的かつ効果的な人権施策の推進に取り組む。
	②	
	③	

令和4年度 基本評価調書③	施策名	人権が尊重される社会の実現	施策コード	0308
---------------	-----	---------------	-------	------

<二次政策評価>

R4年度 二次政策 評価	
--------------------	--

二次政策 評価への 対応			
R5 施策の 方向性	対応方針番号	方向性	関連する事務事業 (新規・拡充)
	①	基本的人権の尊重とその擁護についての正しい理解と人権思想の普及高揚を図るため、市町村への委託により地域に密着した多様な人権啓発活動を実施するとともに、情報通信技術（ICT）を活用したオンラインによる講演、道民を対象とした動画コンテストの開催、道内企業を対象とした登録・紹介制度など、北海道全域への人権尊重意識の普及に効果的な事業の実施や啓発資材の配布、広報などを実施する。	新規：性の多様性理解促進事業
	②		
	③		
R5新規事業数	1		

令和4年度 事務事業評価調書	施策名	人権が尊重される社会の実現	施策コード	0308
-----------------------	-----	---------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	令和4年度						令和4年度		ACTION 結果への対応(令和5年度)			
						前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制			フルコスト(千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	次年度方向性	二次評価意見への対応状況
									本庁	出先機関	人工計		対応方針番号	方向性			
0613		事務	人権施策の総合調整及び推進に関する内部調整事務	庁内各部との調整、人権啓発推進本部等の内部調整事務	道民生活課	0	0	0	0.2	0.0	0.2	1,557					
0614		一般	地域人権啓発活動活性化事業費	人権の尊重とその擁護等に関する普及啓発業務	道民生活課	0	21,526	0	0.6	0.4	1.0	29,310					
		計					0	21,526	0	0.8	0.4	1.2					